

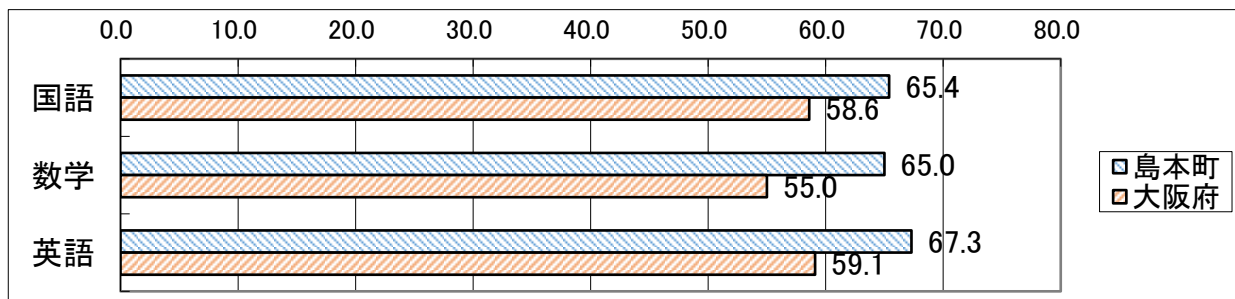
令和4年度 大阪府中学生チャレンジテスト結果概要<1年生>

島本町教育委員会

1. 実施日時: 令和5年1月11日(水)
2. 対象・内容: 第1学年(国語・数学・英語、生徒アンケート)

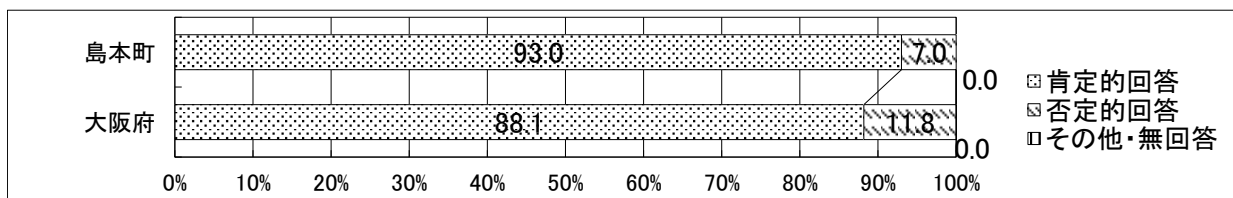
1. 教科別結果概要(平均点)

	国語	数学	英語
島本町	65.4	65.0	67.3
大阪府	58.6	55.0	59.1

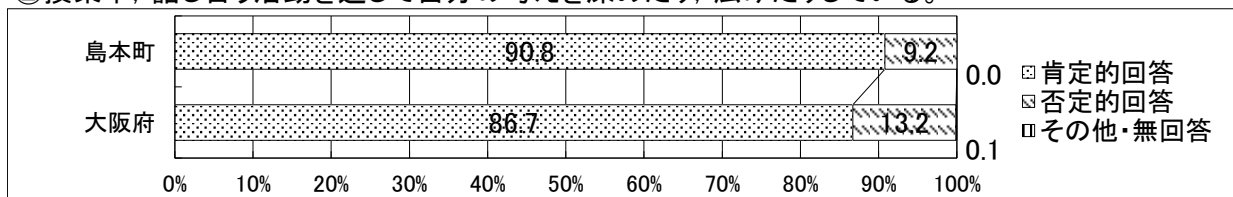


2. アンケート(抜粋)

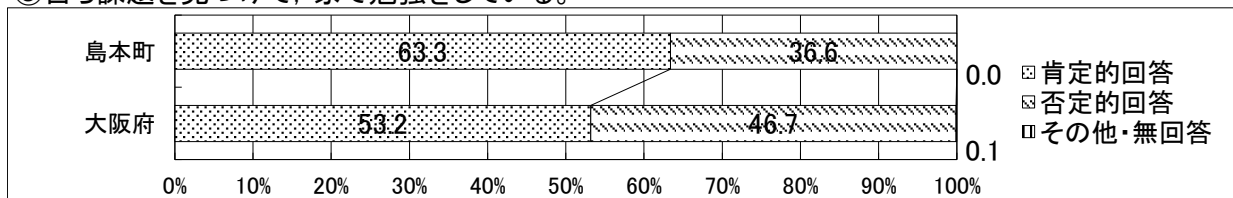
①授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。



②授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。



③自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。



3. 分析等

・教科別学習状況については、いずれも府の平均を上回った。無解答率についても、どの教科も概ね府の平均を下回るなど、解答状況は良い。中でも、数学については、府の平均を10.0ポイント上回り、良好な結果となった。特に知識・技能分野で大阪府平均を7.8ポイント上回っている。

・生徒アンケートの結果より、自分の考えを「ノートやプリントに書く時間」「話し合う活動を通じて深めたり、広げたりしている」のいずれの肯定的回答が90%前後となっており、府平均より高い。このことは、新学習指導要領の内容でもある「主体的・対話的で深い学び」が実現されていると考えられる。しかし、「自ら課題を見つけて、家で勉強をしている」については肯定的回答が70%に満たない。課題解決・探求型学習を進めていく必要があると分析できる。